

【第5分科会】地域連携A

報告者 副会長 中井 泰孝



日 時：平成29年10月7日（土）9：30～11：50

場 所：敦賀市民文化センター

分科会課題 家庭・学校・地域の連携

研究発表 ・生活リズムの確立

～ 子どもの健やかな成長を育むために ～

富山県南砺市立福野中学校育友会

・学校が好き！地域が好き！

～ 家庭・学校・地域の連携・協働を支えるPTA活動 ～

福井県若狭町立瓜生小学校PTA

助 言 者 鳥居 直也氏（福井県PTA連合会元副会長）

コーディネーター 岸松 宏 氏（敦賀市教育委員会敦賀市少年愛護センター

家庭教育指導員）

パネリスト 鷹屋 義行氏（富山県南砺市立福野中学校育友会）

脇坂 国人氏（富山県南砺市立福野中学校育友会）

清水 寛二氏（福井県若狭町立瓜生小学校PTA）

坂根 成樹氏（福井県若狭町立瓜生小学校PTA）

西野 里佳氏（福井県教育委員）

富山県南砺市立福野中学校育友会の研究発表では、数年前から生徒の学力が十分でない状況にあり、アンケートで一番の原因として家庭学習時間が少ないことが分かり、学校と協力し、生活リズムの確立を取り組んだことについて紹介されました。

アンケートから集計、比較、分析など4年間にわたり、3段階に分けて取り組みを実施したことを詳細に紹介され、試行錯誤して取り組んでいることが伝わり、一つのテーマに対し、長期間にわたり研究していくことの重要性が分かりました。

福井県若狭町立瓜生小学校PTAの研究発表では、児童数が124人と少ない学校ではあるが、アンケートを取ると児童の学校や住んでいる地域に対して愛着を持っていることを紹介されました。

また「瓜生地区地域づくり協議会」という組織があり、地域の役員の他、教員やPTA会員が参加されており、その中で「家庭・学校・地域連携防災訓練」を共同実施したことが紹介され、これからのPTA活動も、地域との連携が重要な役割があるのではないかと考えさせられる発表でした。